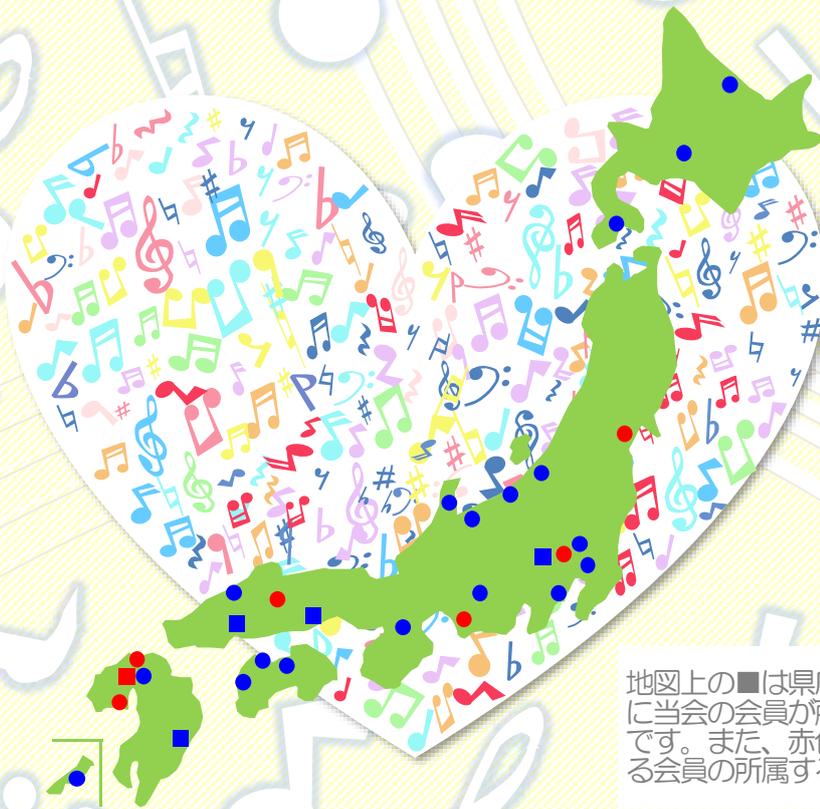


2018 復興応援コンサート

～音楽で癒しや安らぎを、私たちは皆様の心の復興を応援します～

実施報告書！



賛助出演

8月18日(土)13:30～

福岡市職員音楽会実行委員会主催「第11回夏の思い出コンサート」

in益城町

8月19日(日)10:00～

熊本県益城町テクノ仮設団地 みんなの家

in朝倉市

8月19日(月)14:00～

朝倉市仮設住宅 林田団地 集会所

各地の自治体職員有志によるコンサートの会

概要

「各地の自治体職員有志によるコンサートの会(以下『コンサートの会』と言います。)」は、復興応援コンサート活動の前身である「福岡市職員音楽会実行委員会(以下『福岡市職員音楽会』と言います。)」において平成24年から東日本大震災の被災地を訪問して開催してきました復興応援コンサートを平成29年度からも引き続き開催するため、「音楽で癒しや安らぎを、私たちは皆様の心の復興を応援します」をコンセプトに、各地の自治体職員のアマチュア音楽愛好家に出演をお誘いして「コンサートの会」を平成29年4月に結成しました(現在「コンサートの会」の会員は北海道から沖縄まで30の県庁・市町村の職員54名)。

平成30年8月、「コンサートの会」では、18日(土)に福岡市中央区の「あいれふホール」で「福岡市職員音楽会」主催の「第11回夏の思い出コンサート」に賛助出演して当会の活動などを報告するとともに演奏を行い、19日(日)には「実行委員会」と共催で熊本地震や九州北部豪雨の被災者の皆様に音楽を楽しんでいただくと共に、私たちのできる音楽で「少しでも何かのお役に立ちたい」「私たちは忘れません」の思いを込めて、熊本県益城町のテクノ仮設団地と朝倉市仮設住宅林田団地において7つの県庁・市町村の19名で「復興応援コンサート2018」を開催しました。

なお、「コンサートの会」では、11月23日(金)～25日(日)に東日本大震災の被災地において「復興応援コンサート2018」を開催する予定です。

1 日目	8月18日(土)	<p>(演奏) 会場: あいれふホール 福岡市職員音楽会実行委員会主催 「第11回夏の思い出コンサート」に賛助出演</p> <p>11:00～ 12:10～12:30 12:30～12:50 13:10 13:30～16:30</p> <p>音合わせ 「コンサートの会」のリハーサル 福岡市との合同リハーサル 開場 本番</p> <p>17:30～20:00 打ち上げ(大漁奉仕) ホテル</p>									
		2 日目	8月19日(日)	7:30	9:30	11:30	13:30	16:00	17:00	18:00	
車借用	ホテル (1h47m) 121.7km 3,340円			熊本 (1h43m) 119.3km 3,370円	朝倉市 (1h43m) 119.3km 3,370円	朝倉市 (45m) 42.7km 1,500円	福岡空港 (11m) 5.5km 0円	車返却	福岡市天神	運転手慰労会兼打ち上げ(紳貴廊)	帰路②

プログラム

○8月18日(土)

- 「各地の自治体職員有志によるコンサートの会」による演奏と復興応援コンサート紹介
- ♪「菊次郎の夏」よりSummer/作曲: 久石譲
- ♪ラプソディ・イン・ブルー/作曲: ジョージ・ガーシュウィン
- ♪365日の紙飛行機/作詞: 秋元康 作曲: 角野寿和・青葉紘季
- 合奏
- ♪ボレロ/作曲: ラヴェル
- 合唱・合奏
- ♪「となりのトトロ」より「さんぽ」
/作詞: 中川李枝子 作曲: 久石譲
- ♪花は咲く/作詞: 岩井俊二 作曲: 菅野よう子
- ♪ふるさと/作詞: 高野辰之 作曲: 岡野貞一

○8月19日(日)

- ♪「菊次郎の夏」よりSummer/作曲: 久石譲
- ♪見上げてごらん夜の星を/作詞: 永六輔 作曲: いずみたく
- ♪涙そうそう/作詞: 森山良子 作曲: BEGIN
- ♪川の流れるように/作詞: 秋元康 作曲: 見岳章
- ♪糸/作詞・作曲: 中島みゆき
- ♪いつも何度でも/作詞: 覚和歌子 作曲: 木村弓
- ♪Baby, God Bless You/作曲: 清塚信也
- ♪西郷どんメインテーマ/作曲: 富貴晴美
- ♪上を向いて歩こう/作詞: 永六輔 作曲: 中村八大
- ♪365日の紙飛行機/作詞: 秋元康 作曲: 角野寿和・青葉紘季
- ♪「となりのトトロ」より「さんぽ」
/作詞: 中川李枝子 作曲: 久石譲

出演者・スタッフ

- 宮城県仙台市
伊勢(フルート)
- 埼玉県上尾市
荒井(ピアノ)
- 愛知県半田市
奥田(クラリネット)
- 岡山県真庭市
湯浅(フルート)
福井(オーボエ)
手島(アルト・サクソ)
大美(テナー・サクソ)
大美(トランペット)
三村(トランペット)
丸山(ユーフォニアム)
南(チューバ)
美甘(カホン)
- 福岡県福岡市
池内(ピアノ弾き語り)
井料田(フルート)
下川(ピアノ・司会)
中山(スタッフ)
宮崎(ピアノ)
- 佐賀県庁
橋口(トロンボーン・指揮)
- 長崎県諫早市
笹口(ホルン)

8月18日(土)13:30～ あいれふホール(福岡市中央区)

福岡市職員音楽会実行委員会主催「第11回夏の思い出コンサート」(福岡市職員音楽会)賛助出演

8月18日(土)に福岡市中央区の「あいれふホール」で「福岡市職員音楽会」主催の「第11回夏の思い出コンサート」に賛助出演して、『「各地の自治体職員有志によるコンサートの会」による演奏と復興応援コンサート紹介』のコーナーで3曲を演奏し、ステージ上において会員から当会の活動などを披露しました。
また、「福岡市職員音楽会」の出演者と合奏により「ボレロ」などを演奏しました。



伊勢さん、湯浅さん、奥田さん、井料田さん



荒井さん



奥田さん



伊勢さん



荒井さん



橋口さん



南さん



笹口さん



第11回 夏の思い出コンサート
福岡市職員音楽会
～西日本楽団・九條北部楽団・熊本楽団・東日本大酒沢 特別コンサート～

平成30年 8月18日(土) 13:30～17:00
あいれふホール

主 催：福岡市職員音楽会実行委員会
賛助出演：各地の自治体職員有志によるコンサートの会
後 援：福岡市、夏の思い出コンサート委員会

第11回 夏の思い出コンサート
福岡市職員音楽会
～西日本楽団・九條北部楽団・熊本楽団・東日本大酒沢 特別コンサート～

平成30年8月18日(土)
あいれふホール

主 催：福岡市職員音楽会実行委員会
賛助出演：各地の自治体職員有志によるコンサートの会
後 援：福岡市、夏の思い出コンサート委員会

第11回 夏の思い出コンサート
福岡市職員音楽会
～西日本楽団・九條北部楽団・熊本楽団・東日本大酒沢 特別コンサート～

平成30年8月18日(土)
あいれふホール

主 催：福岡市職員音楽会実行委員会
賛助出演：各地の自治体職員有志によるコンサートの会
後 援：福岡市、夏の思い出コンサート委員会

8月18日(土)13:30～ あいれふホール(福岡市中央区)

福岡市職員音楽会実行委員会主催「第11回夏の思い出コンサート」(福岡市職員音楽会)賛助出演



8月19日(日)10:00～

復興応援コンサートin益城町(熊本県益城町テクノ仮設団地 みんなの家)

熊本地震の被災地の熊本県益城町テクノ仮設団地内のみんなの家で、7つの県庁市町村の会員メンバー16名と「福岡市職員音楽会」のメンバー3名により訪問コンサートを開催しました。



5月11日(金)・5月29日(火) 事前打ち合わせ

5月11日(金)に真庭市役所にて南さんや三村さんと、5月29日(火)に佐賀県庁の橋口さんと福岡市内で事前の打ち合わせました。



その他



18日の打ち上げにて

111回目の思い出コンサート



18日の打ち上げ後の長浜の屋台にて



19日のコンサート終了後の運転手中山さん慰労会にて



朝倉市の被災地 (別の日に撮影)



(寄稿) 賛助出演と復興応援コンサート2018に参加して

「夏の思い出コンサート」及び「復興応援コンサート」にご出演された全国各地の皆さま、そしてこの日のためにご準備に奔走され、素晴らしいコンサートを作り上げられたスタッフの皆さま、大変お疲れ様でした。皆さまと同じ時間を共有できたことを嬉しく思っています。

2年前に仙台で福岡の皆さまとお会いして一緒に演奏させていただき、「夏の思い出コンサート」や毎年被災地を訪問されての「復興応援コンサート」の活動を知り、いつかは福岡の地を訪れたいと思っていました。

今回、福岡の方々だけでなく、各地の方々ともお会いできる機会をいただき、ありがとうございました。

合奏した「ボレロ」はドキドキでしたが楽しかったですね！

仮設住宅にお住まいの方々と一緒に口ずさむ姿には、微力ながらも音楽の力を感じました。

さて、次はどの町でお会いできるでしょうか。

また皆さんと演奏できる日を楽しみにしています。

仙台市 伊勢

復興応援コンサートに参加して、感じたこと。

井料田さんに声をかけていただき、今回初めて参加させていただきました。

久しぶりに楽器を吹くことや、愛知県から単身で参加することなど、当日までの間に正直不安なことはたくさんありましたが、参加して本当に良かったです。

近年の異常気象で、薄れがちになっている熊本地震への意識が、実際に仮設住宅を回ったことで、忘れてはいけないと改めて感じました。

愛知県はたまたま、今までに大きな震災はありませんでしたが、今もなお仮設住宅で生活している人はたくさんおられ、こうして当たり前で生活できていることが幸せなことだということを深く考えさせられました。私のできることはほんの少ししかありませんが、こうして、大好きなクラリネットを通じて誰かの力になれたことが、とても感慨深いです。

今回の参加により、全国各地の自治体職員の方と一緒に演奏ができたこと、お話ができたことに一期一会を感じました。本当にありがとうございました。

半田市 奥田

この度は、素敵なイベントにお声掛けいただきありがとうございました。

自身、恥ずかしながら被災地等の復興支援に関わったのは今回が初めてで大変貴重な経験をさせていただきました。

音楽については、昔から大好きで中学校でギターを始め、高校ではドラムをやっていました。「まにがく」に加入するまでバンドしか経験がなく、未だに楽譜も読めないのが、今回の参加は不安で仕方ありませんでしたが、共演させていただいた皆様、ご来場いただいた皆様の温かさのお陰で楽しんで演奏することができました。

18日の「花は咲く」で、演奏中、お客さんが涙を流して聴いてくださっている姿を目にして、自分もつい涙腺が緩んでしまいました。バンド活動では「パンクロック」「ヘビーメタル」等を主にやっており、演奏中に涙が出た経験などありませんでしたのでとても新鮮な優しい気持ちになることができました。

微力ながら演者の一員として、被災者の方々へ喜びと感動を与えることができるとてもよかったです。今後も是非お声掛けいただき、一人でも多くの人を、一時でも笑顔にすることができたらと思っています。貴重な経験、本当にありがとうございました。

真庭市 美甘

今回はお誘いいただきありがとうございました。

最初にお誘いを受けた時、「参加しよう」と即決しました。真庭市役所音楽クラブメンバーに声をかけたところ、総勢9名大所帯での参加となりました。

8月18日、朝4時に真庭を出発し、どうなることかと思いましたが、途中の関門海峡に興奮しつつ、約6時間で福岡市に到着。寝不足でのリハーサル。諫早市笹口さんと22年ぶりの合奏。そして本番。あいりんホールはすごくいいホールでとても吹きやすかったです。

すごくハードですがすごく楽しい1日でした。(アンケートでよかった曲に「365日」と書いてくださった人がいました。感謝。)

19日は、復興応援コンサート。“音楽で癒しや安らぎを、私たちは皆様の心の復興を応援します”のコンセプトどおり「音楽」っていいなあ。を再認識しました。

益城町でも、朝倉市でも開始時には、ポツポツだったお客様も、時間がたつにつれ、音楽が聞こえるにつれ、少しずつ集まってくださり、最後には大勢の方の前で演奏することができ、皆さんに喜んでいただけたのではと思っています。

これからも、「コンサートの会」の活動に関して一緒に頑張っていきたいと思っています。

これからもよろしくお願いいたします。

真庭市 南

(寄稿) 賛助出演と復興応援コンサート2018に参加して

○18日賛助出演

まずもって、いち自治体の職員が次から次へと演奏を披露する場がある、ということに大変驚かされました。企画の作成、スタッフの確保、当日の運営など、オーガナイズが手馴れていて、タイトな進行にもかかわらず出演者も含め円滑な動きであったことに感心しました。

賛助出演として参加した立場からは、阿吽の呼吸で完成されている流れについていくことの難しさがなくはなかったのですが、それでもステージに乗るものとして持つ心がけがあれば十分こなせる範囲でした。

私は、真庭市の皆さんとのジョイントステージで演奏させていただきましたが、新鮮さをもって対応できたように思っています。

福岡市職員音楽会は、市職員同士の部署や世代を超えた交流の場であり、公務員としてできることがここまで豊かにアピールできることを嬉しく思いました。

来年以降も続けてほしいと思うとともに機会が許せばまたお声がけいただければと思いました。

○19日復興応援コンサート

観客の多寡にかかわらず続けていくべき事業と思いました。

今回のような目的の演奏会で常を感じることは、演奏できる曲目、演奏したい曲目、聴きたい曲目のすり合わせに関して、どこに重きを置くか、ニーズに合っているか、押し付けになってはいないか……などいろいろと考えさせられます。

1日2回のコンサートはやはりハードでしたが、2回とも（MCも含め）自然なムードが醸し出された時間を提供できたのではないかと、各奏者の最もいいところ（人間性）が表現できたのではないかと思いました。

改めて、仙台市、上尾市、半田市、真庭市、諫早市など、普段会える機会のない方々と一緒にできた経験は大変貴重でした。佐賀県庁 橋口

これまで、各地で災害が起こるたび、何か力になりたいと思うばかりでなかなか行動に移すことが出来ませんでした。そんな自分がかどかしく、情けない気持ちでいっぱいだったので、まずは今回、やっと復興応援の一步を踏み出せたことを嬉しく思います。

一方で、被災地のことを分かったつもりになっていた愚かな自分にも気づかされました。現地では、未だにたくさんの方が仮設住宅で生活されており、また、九州北部豪雨の被災地の朝倉市では河川敷には土のうが高々と積み上げられ、川沿いには土砂被害を受けた住宅が手つかずのまま取り残されていました。実際にはまだまだ復興が進んでいないのが現状で、胸が痛む光景でした。

しかし大変な生活の中、演奏会にはたくさんの方が足を運んでくださり、演奏に合わせて口ずさむ歌声があちこちから聞こえてきて胸がいっぱいになりました。今の私に出来ることといえば、音楽を通してひとときでも安らぎの時間を共有することぐらいですが、それだけでなく、現地に行ったからこそ見えたこと・感じたことをフィードバックし、一人でも多くの方に知ってもらえるよう努めることも私の大きな役目だと思いました。今後も寄り添う支援を続けていきたいです。福岡市 下川

8月18日「第11回夏の思い出コンサート」賛助出演でのアンケート(抜粋)

- 365日の紙飛行機、心にジーンとくるすばらしい演奏でした。涙がにじみました。
- 上尾市の荒井さんのピアノが力強くすばらしかったです。
- 他県の行政職の方々もたくさん賛助出演！！素晴らしい、暑気払い！！になりました。
- 他自治体からの参加がよかった。福岡の皆様の評価があったればこそだ。OBとして嬉しい。
- 大変だったと思います。ほとんど全国規模にびっくりしました。
- いろいろなところから集まってたくさんの方の演奏が聴けてよかったです。
- 井料田様の声かけで合同コンサートとっても良かったです。ご苦労様でした。
- 他の自治体の方とのコラボもとてもよかったです。音楽の力はすごいなと思いました。
- 今回は全国的な集まりでステキなコンサートありがとうございました。
- 他の地域の方の参加もあって、これからもこの企画は続けてほしいと思います。
- 音楽が身近に感じることで、心が豊かになります。復興支援もなされていて、本当にすばらしい！！音楽のちからを感じます。
- 全国津々浦々の復興応援コンサートのつながりが、こんなにも広がっているんですね。頑張っていきたいと思いますように。
- 音楽で自治体職員がつながるってすごいなあ、いいなあと思いました。仕事以外でも私もがんばりたいと思いました。
- 真庭市の皆さま、本日はどうも御苦労様、来年も待っています！ラストの合同演奏も素晴らしかったですよ！
- 今回の出演者に大いに感動、感謝しました。人としてこんなやさしい心を世界の人々がもってほしいと思う今回でした。
- みんなでポレロ良かったです。各地のコンサート頑張ってください。

平成30年8月賛助出演と復興応援コンサート2018を終えて

「コンサートの会」では、平成30年8月18日に福岡市中央区のあいれふホールで開催された「福岡市職員音楽会」主催の「第11回夏の思い出コンサート」に賛助出演するとともに、翌19日には「福岡市職員音楽会」と共催して平成28年4月の熊本地震の被災地の熊本県益城町のテクノ仮設団地と平成29年7月の九州北部豪雨の被災地の朝倉市仮設住宅林田団地を訪問して「復興応援コンサート2018」を7つの県庁・市職員のメンバー19名で開催しました。

「第11回夏の思い出コンサート」に賛助出演した経緯としては、「福岡市職員音楽会」が東日本大震災の翌年から毎年、被災地を訪問して開催した「復興応援コンサート」を「夏の思い出コンサート」のステージで参加者自らが被災地で撮影した写真やいただいた被災者からのメッセージなどをスクリーンに投影して生演奏をBGMに報告してきたことに対して、「復興応援コンサート」の思いを引き継ぐ「コンサートの会」がその企画に賛同して出演したものです。

このコンサートにおいて「コンサートの会」では「『各地の自治体職員有志によるコンサートの会』による演奏と復興応援コンサート紹介」のステージで、仙台市・愛知県半田市・岡山県真庭市・福岡市の4名による「菊次郎の夏からSUMMER」、埼玉県上尾市の荒井氏によるピアノ独奏で「ラプソディ・インブルー」、岡山県真庭市・佐賀県庁・長崎県諫早市の11名により「365日の紙飛行機」の計3曲を演奏して好評を博し、最後に「福岡市職員音楽会」の出演者と一緒に「ボレロ」「『となりのトトロ』より『さんぽ』」「花は咲く」「ふるさと」の計4曲を演奏しました。

コンサート終演後の打ち上げにほとんどのメンバーが参加して福岡市職員と交流を深めました。

翌日19日には福岡市職員音楽会」と共催で、午前中に平成28年4月の熊本地震の被災地の熊本県益城町のテクノ仮設団地、午後には平成29年7月の九州北部豪雨の被災地の朝倉市仮設住宅林田団地を訪問して「復興応援コンサート2018」を開催し、18日の演奏曲目以外に「川の流れるように」「見上げてごらん夜の星を」「西郷どんメインテーマ」「涙そうそう」など一般の方にもなじみのある曲を演奏するとともにご来場の皆様にも歌っていただきました。

コンサートのご来場者が始め少なかったので心配しましたが、演奏が進む中で益城町15人、朝倉市10人の方にお越しいただきました。

また、限られた時間の中で、朝倉市において国道から脇にそれて九州北部豪雨の爪痕がまだ残っている地区を車で走行し、1年以上も経っているにも関わらず、まだ緊急補修されたままの護岸や家屋がそのままの光景を車窓から見学できたことは豪雨の恐ろしさやここに住んでおられた方々の未だ復興が遠い現実を肌で感じる事ができたと思っています。

この2日間、真庭市9名の皆さんは18日朝4時に真庭市をレンタカーで出発され、19日は10人乗りのレンタカー2台で福岡市から熊本県益城町と朝倉市を高速道路で約300kmを移動し、昼食もサービスエリアで簡単に済ませていただくなど本当にタイトな行程でしたが、参加者全員のご協力とチームワークにより無事に終わることができました。

一方、平成30年7月（西日本）豪雨により今回の演奏に出演予定だった広島県や愛媛県の会員お二人が、地元が被災されたために出演辞退されたことは本当に残念でしたが、今年11月の東日本大震災の被災地や今後開催を検討する予定の平成30年7月（西日本）豪雨の「復興応援コンサート」で一緒に演奏活動ができればと思っています。

最後になりましたが、今回、参加いただきました会員の皆様、仕事や家庭の事情で出演できなかったけれど陰ながらご声援いただきました会員の皆様、開催に当たりご尽力いただきました皆様、そしてコンサートに足をお運びいただきお聴きいただきましたご来場の皆様に厚く御礼申し上げます。

各地の自治体職員有志によるコンサートの会 代表 井料田 充



あいれふホール



益城町テクノ仮設団地 みんなの家



朝倉市仮設住宅 林田団地 集会所



本コンサートの活動資金につきまして紳貴廊様(福岡市中央区西中洲2-9 Tel.092-471-0598)に全面的にご協力をいただきました。福岡にお越しの際は是非こそ来店ください。

■お問合せ先

各地の自治体職員有志によるコンサートの会

代表 井料田(イリョウタ) Tel.090-9585-1807

※平日は12:00~13:00及び17:30~にお願いいたします。

ホームページ: <http://concertnokai.rdy.jp/>